

Fumio Kishida DETAILED REPORT MAGAZINE [自由民主党広島県第一選挙区支部]

Contents



- ○外務大臣に留任する
- ○国連安保理で議長を務める
- ○ARF閣僚会合
- ○オバマ大統領の広島訪問



オバマ米国大統領の広島平和記念公園訪問 平成28年5月27日

平成28年5月27日、米国のオバマ大統領が広島平和記念公園を訪問し、原爆資料館の視察と慰霊碑での献花を され、約17分にも及ぶスピーチをされました。

また、被爆者の方もその場にご招待し、オバマ大統領と言葉を交わされ、その後原爆ドームを視察され、その際岸田文 雄外務大臣が原爆ドームの説明を直接オバマ大統領に行いました。

先に行われたG7広島外相会合と、今回の現職の米国大統領として初となるオバマ大統領の広島訪問は、原爆死没 者を追悼し、「核兵器のない世界」を目指す国際的機運を再び盛り上げる上で、極めて重要な歴史的機会となったと言え ます。











私たちは、この街の中心に立ち、勇気を奮い起こして爆弾が投下された瞬間を想像します。 私たちは、目の当たりにしたものに混乱した子どもたちの恐怖に思いを馳せようとします。 私たちは、声なき叫び声に耳を傾けます。

私たちは、あの悲惨な戦争が、それ以前に起きた戦争が、それ以後に起きた戦争が進展 ていく中で殺されたすべての罪なき人々を追悼します。(オバマ大統領演説の抜粋(仮訳))



岸田文雄後援会事務所

●国会事務所

〒100-8982 東京都千代田区永田町2-2-1 衆議院第一議員会館1222号室 TEL (03) 3508-7279 (直通) FAX (03) 3591-3118

●広島事務所

〒730-0013 広島市中区八丁堀6-3 和光八丁堀ビル9階 TEL (082) 228-2411 (代表) FAX (082) 223-7161

●岸田文雄ホームページ http://www.kishida.gr.jp/

ケータイ用サイトORコード



岸田文雄プロフィール

昭和32年生まれ。早稲田大学法学部卒業後、㈱日本長期信用銀行等を経て、平成5年の衆

て厳しい国会追及を行い、解散に追い込む。

また24年には保守本流の政策集団である 「宏池会」の会長に就任する。

平成24年に発足した第二次安倍内閣におい 臣の在任期間歴代3位、平成の外相としては最 長となっている。



第三次安倍第一 引き続き外

発足した第二次安倍内閣から一貫して外 が発足し、岸田文雄は引き続き外務大臣 に留任しました。平成二十四年十二月に 務大臣を務めることになります。 後歴代第四位の在任期間でしたが、 数は八月二日で1

間は一位になると言えます。 務大臣を続ければ、外相単独での在任期 田茂は、総理大臣との兼任兼任期間が長 達することになります。さらに同一位の吉 文雄の着実な仕事ぶり く評価され、 これまで五度の組閣がありましたが、一 程度ですから、このまま岸田文雄が外 472日ですので、あと半年足らずで到 して外務大臣に任命されてきたのは、岸 単独での外務大臣としては約25 そして確実な成果を上げ 人柄が内外で

の日韓合意、今年のG7広島外相会合と る、戦後日本の外務大臣の中でも特筆す てきたからこそだと言えます。特に昨年

は間違いないでし

わざるを得ません。 いま国際社会を巡る情勢は不安定と

どれも日本にとって大変な問題です。 そして北朝鮮による核兵器の問題など 東アジアでの力による現状変更の問題 そうした国際情勢の中において岸田文 世界各地で起こるテ の問題、イギ リスのE ,口事件 離脱の問題

雄が日本の外務大臣として3年半以上

後外務大臣歴代第三位となりました。

また、同二位の大平正芳の在任日数は

一十日には安倍晋太郎に並び、いよいよ戦

中で最も長い期間外相を務めています 引き続き外務大臣として留任されたこ に渡り一貫して外交を担い、そしてまた が、この留任でますます影響力が増す めることに直結します。 とにつながり、それは日本の信頼度を高 とは、内外に日本の政治の安定に示すこ すでに岸田外務大臣はG7の外相の

ことは記憶に新しいと思いますが、 です。G7サミットが日本で開催された 今年は日本の外交にとって重要な一年

催となりましたし、今年の日中韓サ 会議(TICAD VI)」は初のアフリカ開 マの国際会議「第六回アフリカ開発 政府が主導するアフリカ開発がテ 務めました。また先日開催され日 務大臣も七月の安保理会議で議長を 日本にとっては重い責任を担う は日本での開催となります。

年となりますが、同時にそれは日本 より国際社会でメッセージを広く

待は大きくなっていく一方でしょう。

ます岸田文雄外務大臣の双肩にかかる期

障理事会の非常任理事国(十一回目 国連加盟国中最多)となり、岸田外 今年は六年ぶりとなる国連安全保

界で期待が寄せられているのです。 ても経験豊富な外務大臣として、 中において岸田文雄は国際社会にお 、広く世

ていかなければなり をさらに推進し、外交実施体制を強化 していますが、「地球儀を俯瞰する外交」 引き続き日本外交は様々な課題が山積 ません。これからます

、第三次安倍第二次改造内閣 べき成果だと言えるのではないでしょう 務大臣に留任

して議論を主導し、アフリカにおける平和構築について包括的な議論をまとめました。



7月28日、ニューヨークの国連本部で行われた安全保障理事会において、岸田文雄外務大臣は議長を務め

この会議においては「アフリカにおける平和構築」に関する公開討論が行われました。岸田外務大臣は議長と

国連安全保障理事会にて議長を務める

ました。日本の外務大臣が安保理で議長を務めたのは6年ぶりとなります。



第23回ASEAN地域フォーラム(ARF)閣僚会合

7月26日、ラオスにおいて、第23回ASEAN地域フォーラム(ARF)閣僚会合が開催されました。

この会議においては、南シナ海、北朝鮮などの地域・国際情勢を中心に率直な意見交換が行われ、また日本の 提案(共同提案国:ラオス・EU・カナダ)によりテロに関する閣僚声明を発出し、ARFとしてテロ行為に対し断固と した姿勢を示すとともに、過激化対策のため連帯していくことを確認しました。















